



梅雨の過ごし方

校長 久保 嘉章

四月下旬に出された緊急事態宣言が、五月三十一日まで延長されました。新型コロナウイルスの感染拡大の先の見通しが立たない状況がしばらくは続きそうです。今後も、感染予防に細心の注意を払いながら、健康、安全な学校環境作りに努めていきたいと考えています。この間、授業参観をはじめ、PTA関係の集まり等、中止または書面による開催とさせて頂きました。今後も行事については、感染予防の対策を行いながら、できるだけ実施できるように工夫を凝らして参りたいと考えています。何卒、ご理解、ご協力賜りますようお願い致します。

さて、季節は六月に入り、梅雨入りになるようですが、今年は三週間ほど早い五月中旬から始まり、夏が近付くにつれ、暑さも徐々に厳しくなっています。学校では、六月からエアコンの使用を開始します。扇風機も併用しながら、体調管理に配慮して教室環境を整えていきたいと考えています。

雨が続き、屋外での活動は制限されますが、密を避け、読書や雨の日の遊び方を工夫しながら、我が家の様子を見て欲しいと思います。ご家庭でも、コロナ禍のこともあり、室内で過ごすことが多くなっていると思います。そこで、家族読書に取り組み、家族読書に取組んでみては如何でしょうか。実は、活字離れや本嫌いをなくすためにスペインが発祥の「アニメーション」というクイズ形式を取り入れた読書指導法があります。手始めに、読みやすい絵本を家族で読み



お話週間が始まります

六月二十一日から二十五日まで、お話週間を実施します。(一年生は二学期に実施します。)

子どもたち一人一人から悩みごとやいろいろな将来の夢など、いろいろな話ができればと思います。

下校時刻が普段と異なる場合がありますので、「六月の行事予定及び下校時刻のお知らせ」等で確認をお願いします。



何を話そうかな

土曜参観

6月12日(土)

2・3校時を地域別に公開します

2校時(9:30~10:15)

新町、中森、大野、高田、観音寺、高田、二本松、法花寺野、銭司、北・東町

3校時(10:30~11:15)

西・中町、南町、里、兎並、山田、小谷、駅東

＊学級ごとの授業参観

当日は短縮4校時・給食なしとなります(下校予定12:20)



＊当日は、地域ごとに2時間目・3時間目の参観となります。
＊各家庭一名に限っての参観とさせていただきます。
＊十四日(月)は振替休業日になります。

スクールカウンセラー来校日

6月7日(月) 6月21日(月)

ともに10:00~18:00

(最終受付17:00)

相談時間は45分です

お気軽にご相談ください

臨床心理士 木口 かおり

お申込みは担任または教務(小川)まで

6月 行事予定

6/1	火	委員会活動、体重測定(5.6年),
2	水	地域別下校、体重測定(3.4年), 耳鼻科検診①
3	木	体重測定(1.2年・ひ), 内科検診(2.5年)
4	金	
7	月	スクールカウンセラー来校日
8	火	クラブ活動, PTA交通安全指導(15日まで)
9	水	地域別下校、耳鼻科検診②
10	木	児童朝礼、人権の日, 人権きりぎり宣言発表会
11	金	
12	土	土曜授業参観日
13	日	
14	月	振替休業日
15	火	安全の日(登校指導)、クラブ活動
16	水	地域別下校、歯科検診①
17	木	
18	金	
21	月	お話週間(25日まで), スクールカウンセラー来校日
22	火	
23	水	地域別下校、歯科検診②
24	木	
25	金	
28	月	
29	火	委員会活動
30	水	地域別下校

本年度の取組について

昨年度までの三年間、加茂小学校は体育科教育の研究をしてきました。昨年の十一月には研究大会を開催し、府内各地の先生方に参加していただき、子どもたちの生き生きと活動する体育科授業を参観して頂くことができました。

本年度からは、この研究の中でもキーワードとなった「非認知能力」に焦点を当て、「自分や他者と向き合い、自らを高めようとする心をはぐくむ道徳教育」を道徳教育の充実の起点とした非認知能力の育成を研究主題に掲げ、研究を進めていきます。非認知能力とは、数値で測ることができない能力と言われている。学校教育においては、「目標を設定し、目標の達成に向けて頑張る力」「他者とうまく関わる力」など「非認知能力」を道徳教育の中

に育ち、子どもたちがしっかりと生きていくための力です。家庭でも道徳の授業の様子を聞いてあげてください。



タブレットの活用

木津川市から子ども一人一人にタブレットPCが配備されました。

子どもたちの新たな学習道具としてICT機器をとらえ、授業の中で活用していきます。また、タブレットを使用する際の注意点や情報モラルについて学習していきます。ご家庭でもタブレット等を使う際のルールを考えていただくたいと思います。

タブレットを使うときの5つのやくそく

□ タブレットを使うときは姿勢よくしよう

・タブレットを見るときは、目から30cm以上はなして見よう。

□ 30分に1回はタブレットから目をはなそう

・30分に1回はタブレットの画面から目をはなして、20秒以上、遠くを見よう。

□ ねる前はタブレットを使わないようにしましょう

・ぐっすりねるために、ねる1時間前からはデジタル機器を使わないようにしましょう。

□ 自分の目を大切にしよう

・時間を決めて遠くを見たり、目がかわかないようにまばたきをしたりして、自分の目を大切にしよう。

□ ルールを守って使おう

・分使ったら1回休む、学校のタブレットはべんきょうに關係のないことに使わないなど、学校やおうちのルールを守って使おう。